



こんにちは、^{まき}牧みゆきです。

新しい年を迎え、気持ちも新たに、遠く春の兆しも感じる頃となりました。3月には市長選挙を控え、市政は一つの節目を迎えています。

本年も、課題に真摯に向き合い、着実な取り組みと、丁寧な発信を重ねてまいります。

西宮市議会議員 牧みゆき

上・下水道の料金を引き上げる方針が示されました。

上下水道事業は、老朽化した施設や管路の更新が本格化するなか、資材価格や労務単価が上昇し事業費が増大しています。一方、人口の減少、節水機器やミネラルウォーターの普及なども影響し、使用量が減少し、事業を支える収入は伸びにくい状況が続いています。

こうした状況を受け、市は12月定例会で、事業の投資・財政計画の見直しを報告。今後、各料金について、**上水道は令和11年から、下水道は令和9年には値上げが必要という内容を示しました。**改定の具体的な内容は、今後、審議会の答申や議会審議を経て決まっていきます。

上下水道は、生活に直結する重要なインフラです。安定的な供給・処理に必要な修繕・更新を行いつつ、安易に値上げに頼らず、事業費の抑制や財源確保のための収入増に最大限努めなければなりません。

なお上水道では、**本市が供給する水道水の約87%(南部地域の約95%)は、阪神水道企業団※1からの受水で賄われています。**よって改定には、**企業団からの受水費の引き上げも大きく影響してきます。**

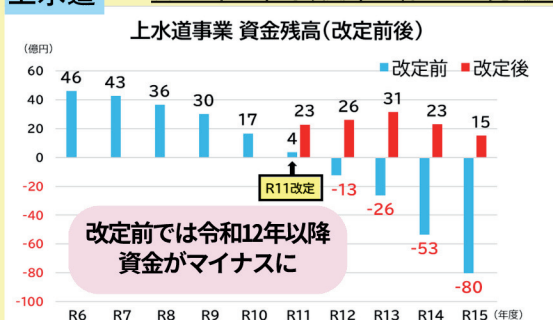
私は今年度、西宮市の代表として企業団の議会議員(2名)に選出されています。昨年には企業団に対し、受水費引き上げの抑制を求めるとともに、国の補助金等財源の確保や事業の広域化など、運営改善について議論しました。その他、水の安全性の確保※2、使用済み活性炭の安全な処理、技術継承や災害時等の危機管理体制の強化についても質疑・要望しています。

市に対しては、施設や管路の計画的な更新に加え、やむなく料金等を改定する場合には市民への早期からの周知と丁寧な説明を行うよう要望しています。今後も動向を注視し、必要な提言を行ってまいります。

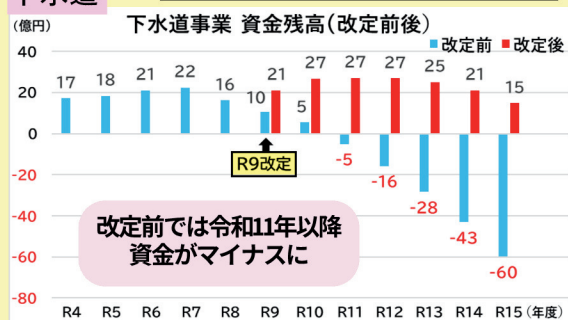
※1 阪神間の6市に水道水を供給する広域水道事業団。現在、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、宝塚市、明石市が受水
※2 水道水に含まれる有機フッ素化合物 (PFOS・PFOA)について。国は令和8年4月に基準値をが50ng/L以下に設定する。

今後の事業資金の見通し

上水道 ★R11年の平均改定率は約23%の見込み



下水道 ★R9年の平均改定率は約21%の見込み



政治はあなたの暮らしそのものと言っているように感じます。

共に政治を考え、みんなで創っていきませんか？

プレラの空調復旧と、再び浮き上がる課題"フレンテ西宮"

通信8号でお伝えした、西宮北口駅前の"プレラにしのみや"の公共施設部分の空調不具合について、進展がありました。昨年5月以降、貸部屋の利用制限や共用部の空調停止が続き、市民利用に大きな影響が生じていましたが、10月末に空調は復旧し、利用制限も解除されました。不具合の発生当初から早期対応を求めてきた結果、見込みより早い復旧に至ったことにはひとまず安堵しています。

ただ、今回の対応は応急的なものにすぎません。適切な時期の更新が先送りされ不具合が生じたにもかかわらず、対応は部分的な更新にとどまっています。この大型空調設備は設置から25年が経過しており、全体更新が依然として急がれる状況です。こうした指摘を重ねるなか、12月定例会では補正予算が編成され、設備全体の更新を前倒しで着手する判断が示されました。一歩前進と受け止めています。

一方、同じ構造の問題が、JR西宮駅前の"フレンテ西宮"でも明らかになっています。フレンテの2～3階の一部フロアは市が所有し、民間事業者(ニトリ)に貸し付けています。この部分の空調設備は更新計画の対象外となっており、約30年間更新されていません。さらに、更新費用は億単位になる見込みであるにもかかわらず、現時点で財政計画に位置付けられていないことが委員会での質疑を通じて確認されました。

昨年9月の一般質問では、本市公共施設における修繕・更新の先送りの多さを明らかにし、すでに市民生活に及んでいる影響や財政的リスクの深刻さを訴えました(通信9号掲載)。更新計画の対象外の設備が抱えるリスクについても指摘するなか、同じ構造による課題が顕在化している現状を重く受け止めています。



私達の声をかたちに

住民の声を起点にJR甲子園口駅北側の整備が進んでいます。

JR甲子園口駅北側では、駅前の限られた道路空間で、バス・車・自転車・歩行者などの交通が交錯し、安全性や快適性の観点から、長年にわたり課題とされてきました。

こうした状況を踏まえ、2023年8月、地元の9つの町内会と2つの連合町内会が連名で市に要望書を提出。駅前の老朽化した建屋による危険の解消や、交通の安全・安心のための整備、歩道の拡幅、駐輪場など市民のためになる施設整備などを求める内容でした。要望書を受けて市が課題として向き合い、議会でも問題提起が重ねられる中、昨年春に建屋は解体され、駅前の見通しが大きく改善しました。

その後も、地元では市や議員も交えた協議が続き、私もその一人として話し合いに加わってきました。

協議では、見通しの良さを保つ形での活用が望ましいとの認識が共有され、所有者の協力のもと、整地や側溝整備が完了しています。さらに、阪急バスの協力のもと、待望されていたバス停のベンチと、雨・陽除けの上屋の設置、歩道の一部拡幅・美装化も決まり、1月から春にかけて整備が進む予定です。

課題に対し、住民、市・議会がそれぞれに関わり合う中で、長年の課題に一定の進展が見られた一例だと受け止めており、完成後に向け期待も高まっています。

JR甲子園口駅北側



以前の様子
令和7年5月 解体



見通しが大幅に改善 令和8年1月現在

お知らせ

第14回 牧みゆき 市政報告会

定例会ごとに市政報告を行っています。*次回は4月予定
「茶和会」も開催しています。

詳細・申込は、牧みゆきホームページでご案内します。

※チラシの↓にホームページの案内あり

プロフィール 牧みゆき / 政党無所属

1978年生まれ 広島県出身 現在1期目
大阪教育大学教育学部卒業 元小学校教諭
2023 / 民生常任委員会副委員長 2024 / 建設常任委員会副委員長
2025 / 総務常任委員 阪神水道企業団議員 広報委員

連絡先

〒662-8567
西宮市六湛寺町10-3 議員控室
☎ 0798-35-3343(会派・ぜんしん)
✉ makimiy33@gmail.com

＼牧みゆきとつながる/
公式LINE@
まきみゆきcafe



ホームページ・
YouTube・各SNS

